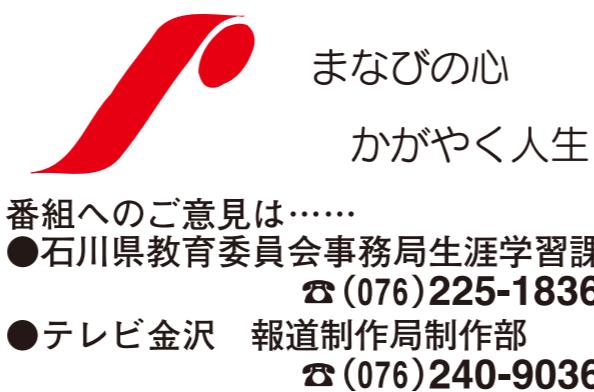


## 石川総合理解講座



～石川県民大学校放送利用講座～



～手話通訳つき放送～ 放送予定表 平成26年4月～9月

テレビ金沢 日曜 午前7:00～7:30

提供／石川県教育委員会 企画・制作／テレビ金沢

## シリーズ・ふるさとをつなぐ（全15回）

石川県には金沢・加賀・能登それぞれに特有の伝統や文化、自然があります。これまで受け継がれてきた風土を見つめ直し、さらに磨きをかけ、石川の魅力を発信している人たちを紹介しながら、未来へとつなぐ、ふるさとの「誇り」をひもときます。（このシリーズは10月以降も続きます）

## 第1回 4月20日(日)放送 『おもてなしのココロ～加賀温泉郷～』

●「山中・山代・片山津・粟津の加賀温泉郷で平成23年10月に誕生した「レディー・カガ」は、情報発信とおもてなしの向上を目指して立ち上げられたプロジェクトです。メンバーは温泉関係者のみならず、伝統工芸や食文化などさまざま。「加賀四湯博」と題してさまざまなイベントを仕掛け、おもてなしの心をPRしています。

## 第2回 5月11日(日)放送 『薫り高き文化～金沢の芸能～』

●「金沢の街は空から謡が降ってくる・・・」と言われるほど、金沢は謡や能などの芸能文化が盛んです。「加賀宝生」は前田家が保護・育成し庶民にも奨励したことから独自の発展を遂げて今日に至っています。邦楽や芸能に携わる若手の育成にも力を入れている金沢はまた、三味線など芸能に欠かせない伝統産業も受け継がれています。

## 第3回 6月1日(日)放送 『きらめく五彩～九谷焼とウルトラアート～』

●全国に知られる「九谷茶碗まつり」がことしから九谷陶芸村に会場を移します。陶芸村は「見る」「学ぶ」「体験する」など九谷焼をより深く知るための拠点になっています。能美市では来年秋に「ウルトラアート・フェスティバル」の開催を進めており、伝統ある九谷焼と環境や地域財産を軸にしたアートとの融合で新たな魅力を発信しています。

## 第4回 6月22日(日)放送 『よみがえる伝統～七尾・一本杉通り～』

●今も古い町並みが残る七尾市の一本杉通り商店街。商店街の女将さんたちを中心に「花嫁のれん展」や「語り部処」など地域の伝統文化が復活し、大勢の観光客を呼び込む原動力となっています。その活動は「ティファニー財団伝統文化大賞」受賞にもつながり、元気な街づくりの手本になっています。

## 第5回 7月13日(日)放送 『大野醤油と麹のチカラ～発酵食今昔～』

●加賀藩3代・前田利常の命で醤油の醸造法が学び伝えられた大野醤油は、今日の金沢の味を支える大切な調味料です。また塩麹などの発酵食が注目される中、こしら発酵食大学が開校し、県内の伝統的な発酵食文化に新たな光が差し込んでいます。

## 第6回 8月3日(日)放送 『かがやく石川育ち～夏のめぐみ～』

●能登の風土を活かして生産され、優れた特徴・品質で人気が高まっている「能登野菜」。能登の土壤が育んだ、注目のぶどう「ルビーロマン」は能登のフルーツの代表格です。ひと粒あたりの重さ20グラム以上、糖度は18度以上など、多くの条件をひとつでも外れると、その名をつけることはできません。またトリガイなどの海産物や能登牛など、全国に誇る特産品が石川の魅力をひきたてます。

## 第7回 8月24日(日)放送 『生き物たちのゆりかご～能登の里海～』

●長い海岸線を持つ石川県は沿岸の風景も変化に富んでいます。能登半島の外浦側では能登金剛や巖門といった荒々しい姿をしている一方、内浦側では波穏やかな風景があります。全国でも有数の藻場であることから、里海には多くの生き物が生息しており、ダイビングやイルカウォッチングなども盛んに行われています。

(都合により放送順序・放送時間が変わることもあります。)

県民大学校については 石川県立生涯学習センターまで、お問い合わせ下さい。

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎2階  
電話(076)223-9572 FAX(076)223-9585

## 【大百科セレクション・再放送】

これまで放送した『いしかわ大百科』で、視聴者から好評をいただいた回を再放送します。

## 9月21日(日)放送 『熱き能登の民～能登町～』(ふるさと探訪シリーズ・わが街こころの風景⑥)

●能登は祭りや神事の宝庫と言われています。能登町には先導の船に神輿を乗せ、高さ20mほどのとも旗を立てた船とともに九十九湾を周回する「とも旗祭り（小木地区・5月）」や、40本以上のキリコが町を練り歩き、神輿を海や川、火の中に投げ込むという「あばれ祭り（宇出津地区・7月）」といった勇壮で華やかな祭りが受け継がれています。

(平成22年8月1日放送)